様式第13号(第24条の2の2第4項関係) **専門業務型裁量労働制に関する協定届**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事　業　の　種　類 | | 事　業　の　名　称 | | | | | 事　業　の　所　在　地（　電　話　番　号　） | | |
|  | | 株式会社○○○○ | | | | | 東京都○○区○○ 　○－○－○　　（０３－○○○○－○○○○） | | |
| 業務の種類 | 業　務　の　内　容 | | 該当労  働者数 | １日の  所定労 働時間 | 協定で  定める  時間 | 労働者の健康及び福祉を確保  するために講ずる措置  （労働者の労働時間の状況の把握方法） | | 労働者からの苦情の処理に関して講ずる措置 | 協定の  有効期間 |
|  |  | |  |  |  |  | |  | ○年  ○月○日  から  ○年  ○月○日 |
|  |  | |  |  |  |
|  |  | |  |  |  |
| 時間外労働に関する協定の届出年月日 | | | | | 年　　　月　　　日 | | | | |

協定の成立年月日　　　　　　　年　　月　　日

協定の当事者である労働組合の名称または労働者の過半数を代表する者の 職名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名

協定の当事者(労働者の過半数を代表する者の場合)の選出方法（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 使用者 職名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏名

　　年　　月　　日

　　　　　　　　 労働基準監督署長　殿

記載心得

１　「業務の内容」の欄には、業務の性質上当該業務の遂行の方法を大幅に当該業務に従事する労働者の裁量にゆだねる必要がある旨を具体的に記入すること。

２　「労働者の健康及び福祉を確保するために講ずる措置（労働者の労働時間の状況の把握方法）」の欄には、労働基準法第38条の3第1項第4号に規定する措置の内容を具体的に記入するとともに、同号の労働時間の状況の把握方法を具体的に（　　　）内に記入すること。

３　「労働者からの苦情の処理に関して講ずる措置」の欄には、労働基準法第38条の3第1項第5号に規定する措置の内容を具体的に記入すること。

４　「時間外労働に関する協定の届出年月日」の欄には、当該事業場における時間外労働に関する協定の届出年月日（届出をしていない場合はその予定年月日）を記入すること。ただし、協定で定める時間が労働基準法第32条又は第40条の労働時間を超えない場合には記入を要しないこと。